

<b>学校の教育目標</b>	よく学び 心豊かに たくましく ・よく考えて自らすすんで学ぶ ・体験を通し豊かな心を育む ・健康でたくましく生きぬく
----------------	---

<b>国が示す総合的な学習の時間の目標</b>
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

<b>学校の総合的な学習の時間の目標</b>
1 自ら課題を見つけ、自ら考え、問題解決や探究活動に主体的に取り組んでいく過程を大切に、生きる力の基礎を身に付けさせる。 2 SDGsの17の目標の中から各学年で取り組むことを決め、持続可能な開発のための教育(ESD)の実践を行う。 3 3年間のキャリア教育を通して、自己理解を深め、望ましい勤労観・職業観の育成を図り、自分の生き方の探究を行う。

<b>育てようとする資質や能力及び態度</b>		
知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
・SDGsに関する理解を深め、身近な諸問題と結びつける ・SDGsについて得た知識を周囲に伝え、自分ができることを考える ・自分のよさや可能性に気付く ・職業についての理解を深め、できることを考えて自分の生活に活かす	・働くことや学ぶ機会について知るとともに、自らのキャリアプランニングをする ・職業について理解を深めたことを、自分の生活に活かす	・今後の進路を家族や周囲に相談し、自己理解を図る
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
・SDGsに関わる課題や自分の興味のある課題を解決するために、どのようなことを行う必要があるかを考え活動する		
・キャリア教育を通して、自らの生き方を考え活動する ・自ら設定した課題を解決するために、どのようなことを行う必要があるかを考え活動する	・キャリア教育を通して、自らの生き方を考え活動する ・自ら設定した課題を解決するために、どのようなことを行う必要があるかを考え活動する	・将来を見据えて、自分のことや特長を周囲に伝え、自分を考える
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
・SDGsに関する理解を深めようと意欲的に取り組もうとする ・主体的に課題を設定し、探究的な学習に取り組もうとする ・学ぶことや働くことに関して、自分の考えを主体的に伝えようとする ・主体的に課題を設定し、探究的な学習に取り組もうとする		
・将来についての意識を深め、自分の考えを主体的に伝えようとする ・主体的に課題を設定し、探究的な学習に取り組もうとする		
・自己の課題を設定し、それを克服しようと積極的に取り組もうとする		

内容	学習対象	学習事項
第1学年	・SDGs17の目標 ・自然資本に関わるSDGs ・キャリア教育 ・職業調べ、職場体験発表会 ・読書活動	・SDGs17の目標の具体的な内容 ・自然資本に関わるSDGsの理解 ・自分の個性や学ぶこと、働くこと、人との関わり ・職業調べや職場体験発表会を通じた職業理解 ・読書活動を通じた言語活動の充実
第2学年	・日本におけるSDGs ・社会資本に関わるSDGs ・キャリア教育 ・職場体験、職場体験発表会 ・読書活動	・日本におけるSDGs実践例 ・社会資本に関わるSDGsの理解 ・将来についての理解を深め、自分らしい生き方を考えること ・職場体験を通じた職業理解と生き方の探究 ・読書活動を通じた言語活動の充実
第3学年	・世界におけるSDGs ・財務・知的・人的・製造資本に関わるSDGs ・キャリア教育 ・読書活動	・世界におけるSDGs実践例 ・財務・知的・人的・製造資本に関わるSDGsの理解 ・SDGsテーマに応じた研究発表 ・中学校卒業や将来への自覚 ・読書活動を通じた言語活動の充実

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・3年間を通して、SDGsに関する調べ学習、発表を行う ・1年では自己理解を深めるとともに、地域や職業を調べ学習、発表する ・2年では社会との繋がりを考えるとともに、林間学校や職業体験等を中心に学習、発表する ・3年では進路決定に向けた学習に取り組むとともに、修学旅行や奉仕活動体験等を中心に学習、発表する	・生徒の課題意識を連続発展させる支援 ・協働的な学習活動の充実 ・発表を中心とした言語活動の充実 ・読書科と関連した、問題の発見と解決に関する指導	・学習進路部を中心とした情報の集積と活用 ・企画会における校内の連絡調整と支援体制の確立	・個人内評価の重視 ・ポートフォリオを活用した評価の充実